

① 全国統一指標・地域独自指標の目標達成に向けた取り組み

【取り組み内容】

◆ 発注関係事務相談キャラバン(2巡目)の実施

- 2巡目は、「施工時期の平準化」(「さしすせそ」の活用)の更なる推進を図ることを重点的に実施。
- 令和7年度は、概ね人口3万人未満の自治体を対象として訪問予定(継続)。

◆ 発注見通し(統合版)の公表(継続)

- 【工事・業務】「公表基準日」を各月15日、30日に設定して公表(四半期ごとの当該月に各2回)。
- 【中長期】市町村への公表拡大。公表が可能な機関から段階的に実施。

② 建設業における休日確保に向けた取り組み

【取り組み内容】

◆ 週休2日工事の浸透・定着

- 週休2日工事への取り組み状況は、新たに達成割合を全国統一指標・地域独自指標に追加
 - ①発注件数割合(週休2日対象工事発注件数(公告等)/全発注工事件数(公告等)) (継続)
 - ②達成割合(週休2日達成工事件数(完成)/全工事件数(完成))
- 「週休2日適正工期発注宣言」宣言機関: 100%を目標

◆ 「統一的な現場閉所」(第8弾)による週休2日の促進

- 年間を通じて毎週土曜日・日曜日を対象(現場条件等から実施が困難な場合は「4週8休」を確保)。